(2) 中学部【A・B課程】

教	科	目標
国	語	言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で正確に理
		解し適切に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
		(1) 社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことが
		できるようにする。
		(2) 社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想
		像力を養う。
		(3) 言葉がもつ価値を認識するとともに、言語感覚を豊かにし、我が国の
		言語文化に関わり、国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。
社	会	社会的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動
		を通して,広い視野に立ち,グローバル化する国際社会に主体的に生きる
		平和で民主的な国家及び社会の形成者に必要な公民としての資質・能力の
		基礎を次のとおり育成することを目指す
		(1) 我が国の国土と歴史,現代の政治,経済,国際関係等に関して理解す
		るとともに、調査や諸資料から様々な情報を効果的に調べまとめる技能
		を身に付けるようにする。
		(2) 社会的事象の意味や意義,特色や相互の関連を多面的・多角的に考察
		したり、社会に見られる課題の解決に向けて選択・判断したりする力、
		思考・判断したことを説明したり、それらを基に議論したりする力を養
		う。
		(3) 社会的事象について,より良い社会の実現を視野に課題を主体的に
		解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理
		解を通して涵養される我が国の国土や歴史に対する愛情、国民主権を担
		う公民として,自国を愛し,その平和と繁栄を図ることや,他国や他国
		の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。
数	学	数学的な見方・考え方を働かせ、数学的活動を通して、数学的に考える
		資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
		(1) 数量や図形などについての基礎的な概念や原理・法則などを理解する
		とともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・
		処理したりする技能を身に付けるようにする。
		(2) 数学を活用して事象を論理的に考察する力,数量や図形などの性質を
		見いだし統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡
		潔・明瞭・的確に表現する力を養う。
		(3) 数学的活動の楽しさや数学のよさを実感して粘り強く考え,数学を生
		活や学習に生かそうとする態度、問題解決の過程を振り返って評価・改
		善しようとする態度を養う。
理	科	自然の事物・現象に関わり、理科の見方・考え方を働かせ、見通しをも
		つて観察、実験を行うことなどを通して、自然の事物・現象を科学的に探
		究するために必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 自然の事物・現象についての理解を深め、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。
- (2) 観察,実験などを行い,科学的に探究する力を養う。
- (3) 自然の事物・現象に進んで関わり、科学的に探究しようとする態度を養う。

音 楽

表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ、 生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と豊かに関わる資質・能力を次のと おり育成することを目指す。

- (1) 曲想と音楽の構造や背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解するととともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けるようにする。
- (2) 音楽表現を創意工夫することや、音楽のよさや美しさを味わって聴く ことができるようにする。
- (3) 音楽活動の楽しさを体験することを通して、音楽を愛好する心情を育むとともに、音楽に対する感性を豊かにし、音楽に親しんでいく態度を養い、豊かな情操を培う。

美術

表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、造形的な見方・考え方を働かせ、 生活や社会の中の美術や美術文化と豊かに関わる資質・能力を次のとおり 育成することを目指す。

- (1) 対象や事象を捉える造形的な視点について理解するとともに、表現方法を創意工夫し、創造的に表すことができるようにする。
- (2) 造形的なよさや美しさ、表現の意図と工夫、美術の働きなどについて 考え、主題を生み出し豊かに発送し構想を練ったり、美術や美術文化に 対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。
- (3) 美術の創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を育み、感性を豊かにし、心豊かな生活を創造していく態度を養い、豊かな情操を培う。

保健体育

体育や保健の見方・考え方を働かせ、課題を発見し、合理的な解決に向けた学習過程を通して、心と身体を一体として捉え、生涯にわたって心身の健康を保持増進し豊かなスポーツライフを実現するための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 各種の運動の特性に応じた技能等及び個人生活における健康・安全について理解するとともに、基本的な技能を身に付けるようにする。
- (2) 運動や健康についての自他の課題を発見し、合理的な解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える力を養う。
- (3) 生涯にわたって運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上を目指し、明るく豊かな生活を営む態度を養う。

技術・家庭

生活の営みに係る見方・考え方を働かせ、衣食住などに関する実践的・体験的な活動を通して、よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、生活を工夫し創造する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

(1) 生活の自立に必要な基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能

を身に付けるようにする。

- (2) 家庭・家族や地域における社会の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、表現するなど、課題を解決する力を養う。
- (3) 家族や地域の人々と協働し、よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、生活を工夫し創造しようとする実践的な態度を養う。

外国語

外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、外国語による聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動を通して、簡単な情報や考えなどを理解したり表現したり伝え合ったりするコミュニケーションを図る資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどを理解するとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身に付けるようにする。
- (2) コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で簡単な情報や考えなどを理解したり、これらを活用して表現したり伝え合あったりすることができる力を養う。
- (3) 外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。